

令和5年度 犬山城関連主要事業実績について

1. 犬山城の保存活用に関する事業

(1) 史跡犬山城跡整備基本計画策定

○史跡指定地である城山、三光寺山に加えて、追加指定候補地である犬山市福祉会館跡地を含む史跡全体を対象とした整備基本計画を策定する。

策定期間：令和4～6年度

策定体制：犬山城調査整備委員会

委託期間：令和5年5月26日～令和6年3月26日

委託先：株式会社都市景観設計

委託金額：3,930,300円

《令和5年度検討内容》

①全体計画（ゾーニング計画）

②個別計画（遺構保存計画、環境整備計画、施設計画、設備計画）

(2) 石垣調査の実施

【石垣調査】

○史跡犬山城跡の石垣の三次元測量等を行い、現状を調査して石垣カルテを作成し、保存・修理のための基礎資料とする。

実施箇所：本丸西側

委託期間：令和5年7月27日～令和6年3月26日

委託先：㈱アコード名古屋営業所

委託金額：11,069,300円

【石垣年代調査】

○犬山城に残る石垣を他城の石垣と比較することで、その特徴を明らかにするとともに、文献資料、絵図等と照合することにより、石垣の構築年代、修理年代を推定する。

実施箇所：天守台、天守北側、本丸西側、七曲門周辺

委託期間：令和5年6月12日～令和6年3月22日

委託先：名古屋工業大学（受託研究）

委託金額：791,656円

(3) 石垣保護工事実施設計

○七曲付近、弓矢櫓付近の石垣崩落部分について、碎石土嚢により崩落箇所を保護する応急修理工事を実施する。令和5年度は実施設計を行った。

委託先：(株)都市景観設計

委託期間：令和5年12月27日～令和6年3月28日

委託金額：489,500円

(4) 犬山城城郭内樹木剪定伐採

○国宝犬山城天守・史跡犬山城跡保存活用計画に基づき、遺構、眺望、来訪者、植生、景観に影響がある樹木を対象に、伐採、剪定等を実施。

【樹木剪定】

委託期間：令和5年9月21日～令和5年11月30日

委託業者：有限会社芳葉園土木

委託金額：1,155,000円

天守北側照明・電柱支障木剪定 8本、本丸内夫婦楠剪定 1本

支柱丸太支え 1式

【樹木伐採】

委託期間：令和6年2月7日～令和6年3月28日

委託業者：有限会社芳葉園土木

委託金額：7,260,000円

城郭東側1本、城山東側9本伐採

(5) 犬山城防災対策計画策定

○国宝犬山城天守の火災予防から早期発見・通報、避難誘導・初期消火、消防隊による消火活動までの総合的な検討を行い、それを実現するための手法を定めた「(仮)犬山城防災対策計画」を策定する。

内 容：防災対策の現状と課題の整理、防災対策基本計画、防災設備改善計画等

策定期間：令和5・6年度

策定体制：犬山城防災対策検討委員会

委託期間：令和5年7月7日～令和6年3月26日

委託先：㈱防災コンサルティング

委託金額：5,776,100円

《令和5年度検討内容》

①犬山城防災対策計画の構成

②犬山城天守の防災体制の現状・課題の整理

③犬山城天守の防災対策の基本方針

(6) 犬山城講演会「犬山城の魅力と小牧・長久手の戦い」の開催

戦国時代における小牧・長久手の戦いの意義や犬山城の役割、犬山城の魅力等について学び、歴史に対する理解を深めることを目的に講演会を開催した。

日 時：令和5年7月2日(日) 午後1時30分～3時

場 所：犬山市民文化会館大ホール

講 師：千田嘉博氏(城郭考古学者、犬山城調査整備委員会委員)

定 員：800人(参加費無料)

(7)「近世城郭の天守群」の取り組み

○令和5年度の主な事業は以下のとおり

- ・市民レベルの交流の場として「3市市民交流会」を犬山市で開催し、静岡県伊豆の国市韮山反射炉の世界遺産登録に携わった方から先進事例を学んだ。(令和5年8月3・4日)
- ・姫路市で開催された国宝五城サミットに5市長が登壇(令和5年9月16日)
- ・3市担当者による彦根城視察及び滋賀県・彦根市担当者との意見交換(令和5年11月15・16日)
- ・3県3市担当者による文化庁協議(令和5年12月22日)
- ・3市担当者による姫路市訪問及び説明・意見交換(令和6年3月21日)

(8)犬山城みらいサポーターの取り組み

○未来を担う子どもたちが主役となり、犬山城に愛着を持ち、市民の力で美しく後世に引き継ぐため、犬山城みらいサポーターを結成。この取組は、近世城郭の天守群による世界遺産登録を目指す市民活動の一つとして発展させ、情報発信や市民参加の促進(犬山城みらいサポーター)により、世界遺産登録に向けた機運の醸成を図る。

令和5年度の活動は以下のとおり

- 第1回 キックオフセレモニー・犬山城天守床みがき
※天守床みがきは、松本城、松江城との3城合同で同日開催
令和5年8月20日 参加者 29名
- 第2回 犬山城を学ぼう・サポーターバッジを作ろう
令和5年11月12日 参加者 25名
- 第3回 史跡犬山城跡を学ぼう
令和6年3月9日 参加者 25名

2. 犬山城の管理に関する事業

(1)主な維持・修繕

○登閣道側溝の修繕を実施

(令和5年8月16日、令和5年11月10日))

○城郭内男子トイレハンドドライヤーの取替修繕を実施

(令和5年12月28日)

○城郭内北西側の投光器3基の電球取替修繕を実施

(令和5年12月28日)

○入場門上部及びポンプ室入り口の照明器具の取替修繕を実施

(令和5年12月28日)

○空堀、城山西斜面周辺の草刈りを7月及び12月に実施

(2)犬山城の消防訓練及び無料開放の実施・防災対策強化

○貴重な文化財保護の大切さを終始するため、1月26日の文化財防火デーに合わせ消防訓練及び無料開放を実施

- ・日 時：令和6年1月26日(金) 午前10時～午前11時30分・
- ・参加者：37名(犬山城25名 消防本部・署8名 歴史まちづくり課4名)
- ・無料開放：午前9時～午後5時
- ・入場者数：1,125人

●総合訓練

- ・内 容：文化財の防災意識を高めるとともに火災発生時の初動対応を円滑に行えるよう、犬山城職員、消防本部・消防署との合同消防訓練を実施。
- ・想 定：不審者の放火により天守2階中央付近から出火し延焼拡大をしている。天守内には多くの来城者がいる。

●AED 救急用具操作実践訓練、消火用具操作実践訓練

- ・万が一急病人が発生した場合、救急車到着までの救急用具操作実践訓練を実施。
- ・初期消火のための消火用具の操作訓練を実施。

○夜間初動対応訓練（火災を想定）

- ・夜間における火災発生に迅速的確に初期対応を行えるよう、夜間警備員を対象に初動対応訓練を実施。
- ・日 時：令和5年11月15日（水）17時30分～19時50分
24時25分～25時25分
11月17日（金）17時30分～18時30分
24時35分～25時45分
- ・参 加 者：8名（犬山城3名 夜間警備員5名） 消防設備業者1名